





# OL、子育て、キャリア・ウーマン...

朝日ジャーナル 有田日号 あり

津島佑子氏が「女の戦後史」⑥ 言葉と題して

書いている文章が仲々 読んでやれずしたのが次に引用してみます。

「子どもを育てることを子育て」といふ言葉で表現するようになったのは七八年前からのことだだろう。……「出産や育児」という行為が、これまで引く續く「ママ」として夫と子の間に女は運命的に隷属したものであるというイメージを振り払い、女自身の主体的に選んだ行為である。という主婦を二つの言葉で置き換えて、私の子育てと言えは、何やらちがひした、そして、感覚を得ることで、その女の……  
「育児」という言葉も一時代前の女達によって支拂われた新しい言葉である。それは、やはり女の宿命といわれる子どもとのつばかりが、なにより音の義のある、知的な行為だったのだという意識が、当時の女達に与えていたのかも知れない。  
「そのように考える」と女に肉体的な言葉は短くサイレントの言い換えが、多く行われて来た。このことに気づかされる家事、料理も新しい言葉なのではないか。職業婦人、B.G.O.L. 専業主婦……「言い換えをしなればならぬ」

という二つは、すなわち差別という事態とつながるものだ。女に押しつけられた多くの事が、決して女自身には自然のこととは思われず、社会的差別が深々と横たわっている。感じられつづけて来たからだろう。しかしその凄然とした不満は、具体的に変化とはあまり縁がなく、せめて言葉を介する程度で今日に至るまで……「差別ある側が言葉を作り変えるも、効力は期待出来ず、差別」といふのが、あるというわけは、意識も変りようがない。



## ドイツ・青春めだ母

私たちは、1978年以来女性監督の手による女性を描いた映画を自主上映してきました。  
「ドイツ・青春めだ母」は普通の女性の気持ち、はじめて映画になった作品として私たちは高く評価しております。今回エキゾ・ド・シネマにお誘いして、この作品を広く皆さまに見て頂くことになりました。この上映が、女の見た映画を街に根づかせ、女の価値観そのものを確立し、女の文化創造に大きな力になると私たちは考えています。  
岩波ホールでの上映がぜひ成功しますよう皆さま方のご支援と、ご協力を願っています。

「ドイツ・青春めだ母」を見た会が、東京神田の若菜ホールに、おと上映されていきます。長崎でも、と考えるのは、一万五千人動員が、フィンを借りる条件とある……  
今はため息……しかし……